

ミリ半バテー

互型モートカメラ

¥ 130.

常照露光スワッチ 3・5 レンズ付  
自動巻回式 世界最小型 輕重一動 遠  
影望遠レンズ 取付可能

型錄欣呈

伴野貿易大連支店

大連市錦街 奉天道通

小型映画機

本年冬の新柄見本

只今豊富に到着しました

京染専門の店 ちどりや京染店

新京車一併通り二八

電話 三六三五

満洲獨特野外科理

元祖 成吉思汗鍋

東条通り

精養軒

電話 三三〇〇



吉野町二丁目



# ジエニイの家

げふからの帝キネ

伊太利映畫  
第一回入荷す

訪伊修好團の第一報

國內ならしめる満映ル・デニ映  
荷は換國の親善以來、その入  
荷を見るに至つた。しかるに内  
容をば見たる界隈訪共諸論議園造  
外修好長短便面園のタリ一  
訪問の第一報で千四百呎のプ  
ラザの第二報で滿映ルはブル  
ジヤンと在の上全港に公開の  
準則を定めたる。右ニュース  
の内容は

關國水ノマリ入港ノ市民の  
熟好の歡迎集り、遊藝館經  
てカサレ、火山の噴火、船勝  
越ミテおける火山の柏の  
歡迎、マリア聖堂表奏、キヤ  
ノの戲園、ステューム、使節  
團一行と首相との會見、日對  
等の滿映ル・デニの團體等  
あり、數回以下一行が日常の  
姿態せる歡迎遊覧の巨勢が  
記載されぬ。

て知られる故ル・博士合  
丁四郎丈にて見て留學し松  
佐研究したル・イン・ベ  
ル氏が當分の忠臣蔵となつた  
が、今回の「忠臣蔵」は  
演は特にその底流をなすナツ  
和魂の精華を調し、形ヲモ  
大少くないことを示すこと  
なつてゐるので、日獨親  
慰盟の上にも英氣が少なく  
なくとも多量の類がけられ  
である（ペルリン説國通）

滿映ニュース第  
十報近日完成  
滿映ニュース第十報は全  
版ともに録音で、近頃は  
一事に公開される。内容左  
如し

漢口陷落慶祝大會（東京）  
漢口陥落慶祝大會（東京）

三本立

新京々々 十一月の番組  
 は左の如く、十一月一番組に  
 「モンパル」の風雲児を加へ  
 た三日立てである。  
 大日本放送、藤元吉指揮・  
 澤田主唱、大倉千代子、原駒  
 岡を主眼し、「男の道」都倉  
 の美津子、街頭劇場「お梅  
 さまと花菱の淡い恋」成宮  
 たか子、田口四郎、及び「  
 瀬口新太郎と秘宝会」が主演  
 する。

獨逸で『忠臣

連、ローマ市警團の社  
 員の陰謀系（新案）、調

第九交響楽  
 SCHLUSSAKKORD  
 25日間  
 マネキ都田

聖牌の中心では日獨親善の強  
 化に伴ひて、は日本文化の  
 研究が行れてゐるが、ドイ  
 ツに立上る指導的地位を占める  
 人種ドイツに導く地位を占める  
 六日、日獨親善主催の日獨防共  
 衛上映會、一周年記念會の  
 開上舞臺、一忠臣蔵、を上演  
 することゝなる。此上演に  
 日本に親密せる電氣、電  
 氣を使用し日本式に格別  
 の演出を決定せり。演

兩國正式國交開式  
 開る、時片立、秘調書  
 閣來る（新京、東京）  
 ケート閣來る（東京）  
 青年國防技術會（新大）  
 全國國防技術會（東京）  
 巡迴診療隊（鐵樹）

満映影況  
 新入社の山内三笠監督は  
 脚本に新入社員、大映  
 本社に撮影所、大映大映  
 赤城く、一帯、大映  
 双六、暗色の背景、  
 大映赤城く、大映

中央通運課保安科の午後、一髪かいた五人で居るならば必  
四人か五人と誤解される。女  
さんが言葉許や種々の用  
で来ても何なく黙然とな  
ふものゝ態度から察されたな  
やかな空気が流れてゐるの  
がある。今一人女給さんが  
しゅく比羅土に肩すり許可を取  
り來てゐる。部員が書類に  
を通してゐる。一年は幾つか  
「廿一才」(生年幾つ)  
大正七年十月十日(返還  
て見たカレンダー)は十一月  
日を示してゐる。「はい、あ  
うだ、今も丁度十四歳とな  
考へた。この嬢では未成年  
者は親の就労承諾書が必要  
だ、女給さんに肩すりになつ  
て打消す」係が笑ひながら  
「いや、わかれよ、今何時何  
に生れたかね、今何時何何  
に生れたかね、満二十歳以  
下でないぞ」満二十歳にな  
ない。親の承諾書もない日  
分の意志で女給になれる日  
出發した人、それはファエ  
松竹の亭さん

帝都  
今週  
音繪  
つづ

的な要求に應ずる甚だ良心  
なもの、マルセル・カルネ  
の第一作『期待せぬが』  
れ以上に好調に展る體面。  
田舎の作に寄せる意味は  
大きい。これと並んで興味  
有連の『泣き虫小僧』が十四  
本作監制に可及する。雙  
燈への作は『前夜勢力日記  
の構定』新々はこのこには  
が小ささい。『水戸黄門漫遊記』が聲揃へて來ない。こには  
らたててある。まじさうだ

らつ力込愛

熱く豪快な戦國のリスルを乗切る萬丈の英傑一代の出世譚！

石の傍路の主演 時同上映  
片山明彦主演 少年突撃兵

尾上菊太郎・代春川市・介之龍形  
香川良介・河部五郎・小川文治

出世太閤記

敵前築城!!  
奇略縱横!!  
構想雄渾!!  
出場人員  
十七萬人!!  
馬匹三千頭!!  
異色豪華  
木曾川の急流へ  
甘萬本の筏を流す  
大スベクタクル!!

嵐寛壽郎 士

**朝日新聞**
 ！横謀略奇・し興を身りよ農貧の介一！代時國難ふ争を覇に互雄群！亂闘  
 く楫を生半の丈萬瀾波の吉秀傑英の世一たし握掌を下天に遂て立押標馬  
 ！！讃絶又！！讃絶！！篇ルクタクベ

日二十日一十  
間日二  
堂金公今印

坊近左川臨

樂泉軒風松





店門專作製品文注

番五二五二・四二五二②電



中最初に御負傷遊ばされ  
も、持ちらず最後まで御勇戦  
された雄々しい御追憶と  
として金澤藤原部殿に御入殿  
遊ばされることに決定した。  
殿下には明春二月下旬まで御

少佐に擢進（〇）の水雷長  
同地に留置す。十月十九日、  
てすでに昨年八月十一日  
上海戦の最初の杭州海戦  
陸について今大敗軍攻略  
恐懼服喪のことを申述べたが

御不幸を拜承した〇〇監長は  
たれた。少佐は昨年の夏  
クリリヤ嶺前上陸援護中

士は一入身の内傷を負ひ  
少佐は昨年の夏

知として御兄君博義王殿下の  
御不幸を拜承した〇〇監長は

文然第一泉二

臨湘、城陵磯附近に

南支の敵策動を封ず

**避難命令發す**

出し、國民政府はこれら民  
 衆の混合物を用ゐてゐる。

としこれら民衆に與地過難  
 市すると同時に重慶當局は  
 運輸關の不足による避難民  
 亂を防ぐため陸運辦法を

長江航行權の  
 要求

英米佛申入れ

子江航行閉鎖解除問題に  
日本船舶のみの航行を  
するは機會均等門戸開

前上陸

陵磯附近に

島居日銀理事  
に於ける金融狀況觀察の

滿鐵總局  
 鐵道總局  
 北支事務局  
 陸軍各部隊  
 各官廳  
 各學校  
 各軍隊



賣元 新  
京中央通四六

本店 大連市惠比須町五  
電話 ③ 一一九四  
支店 奉天若松町三

新 京 中央通公國  
電話長③ 二八五  
五〇六  
哈爾濱中央大街一二三



良  
血  
參  
製  
品











# 癌の研究から 発見された 人造ホルモン

## 石炭タールからも抽出

ブナタン氏が癌の発生原因として、石炭タールから抽出したホルモンを発見した。このホルモンは、癌の発生を促進する作用があることが、動物実験で明らかにされた。また、このホルモンは、癌の治療に役立つ可能性もあるとされている。

# ボーセレーン

## 金使用制限後に生れたもの

ボーセレーンとは、金使用制限後に生れたものである。これは、金使用制限によって、金貨の流通量が減少し、金貨の価値が高騰した結果、金貨の代わりに使用されるようになったものである。

# 米の磨汁の 利用法

米の磨汁は、米を磨くときに生じる液体である。この液体は、栄養価が高く、様々な用途に利用できる。例えば、味噌汁の材料として利用したり、パンの材料として利用したりすることができる。

### 眼が疲れたら

遠くを見ること  
清水で洗ふこと

眼が疲れたら、遠くを見ることや、清水で洗うことが効果的である。遠くを見ることは、眼の筋肉をリラックスさせる効果がある。清水で洗うことは、眼の疲れを洗い流す効果がある。

# 健康相談

## 口中の悪臭に悩む

口中の悪臭に悩む人は、歯のケアや食事の改善が効果的である。歯のケアは、歯垢の除去や歯肉のケアを行うことが重要である。食事の改善は、野菜や果物の摂取を増やすことが効果的である。

### 子供は冬伸びる

防寒第一の親心に  
健康第一の調査統計を

子供は冬に伸びるという調査結果が発表された。これは、冬に子供が伸びるという事実を示している。また、子供の健康に関する調査統計も発表された。



### 靴下は時々 お洗濯なさい

靴下は時々洗濯することが、足の健康に役立つ。靴下を洗濯することで、足の臭いを防止し、足の皮膚を清潔に保つことができる。

### ナショナル 五五五

ナショナル五五五は、足の健康を守るための製品である。これは、足の皮膚を保護し、足の臭いを防止する効果がある。

### けふの番組

今日の番組は、様々な内容が盛り込まれている。例えば、ニュース番組、バラエティ番組、スポーツ番組などがある。

### おたけ

おたけは、足の健康を守るための製品である。これは、足の皮膚を保護し、足の臭いを防止する効果がある。

## 冠 王 一夜の春

どうです一杯  
酔いませ

一夜の春は、春の夜の情景を描いた作品である。これは、春の夜の美しさを表現している。

## ブートス光瑞

完全燃焼最新型

ブートス光瑞は、完全燃焼最新型の製品である。これは、燃焼効率が高く、環境に優しい製品である。

## 日本結髪人形講習会

講師 新井和通 山瀬慶子

日本結髪人形講習会は、結髪技術の習得を目的とした講習会である。講師は新井和通と山瀬慶子である。

## 順天醫院

院長 医学博士 小橋茂徳

順天醫院は、様々な診療科目を有する総合病院である。院長は医学博士の小橋茂徳である。



學

竹類云

畫堂春

春風  
(九)  
張天翼作  
大藤魏譯

六  
邱老師は午後一と眠りした。生徒には習字をさせて置いた。眼が覺めた時にはもう興業は終つてゐた。教室の卓上椅子がガタ／＼音を立てゐた。當番に當つたものが掃除をやつてゐた。多くの子供が唱歌をうたつてゐた。一人が笛を吹いてゐた。丁老は又顔を振り向け皮老虎を睨出した。その事務員はまた、肘でよゝめかゝつてゐた。

「へて外へ出て立つた。鎌倉の  
ほうは特別急行の外には何にも  
ないから、丁師が、そこそこ  
老練は自分の部屋でゆつり  
としてゐた。」

頭老師はあくびをした。

「うーん、今一變だ！俺は、  
剣士に――何でも教育當局は學  
校にこんな唱なると課目を  
置いたんだらう！」

丁老師は銅手鐲を金色にして  
照てゐた。その影はキラキ  
ラとふるあつてゐた。  
彼はあくびをした。

「眼が覺めたかかね？」

丁老師が聲を見にやづて

の柔果の丁老師がを書い  
たる者を見た。

時計の響はカチ／＼と響  
て来た。それに丁師が紙  
の上に仕上げる銅相手の書が  
上にははける。

「君こそ何が判るかね？」

丁老師はその紙に描く  
の長い筆を熟心に銅相手の方  
に向けた。

その中には「は」の字のみ  
いなのを書いてゐた。た  
その尻尾が随分とかつて  
そしてこの上に駘がついて  
つた。

その事務員はんがり首

長青

張稚廬作  
川內堯譯

[illegible]

壺胡錄

堇川 千童

丁老師は顔を横に上げ怖れたるうに呼ぶ老女の方を見た。そして低い聲で説明した。しかしそれはほんらうした態度です。その音が充分に咽喉からでは出なかつた。恰も何人にも聞かれることを怕れた一様なたつた。  
 この字はキョーミンなんです。醫者が藥方讀む響くにはみな斯う響くんです。それにまあ斯う御覽なさい。――  
 彼は頭をかたむけ、舌先を唇の上に矢張り書き、その下に D B J O H N S O N T I N と署名した。  
 一は、全く駄目だ。  
 彼は下唇を外に突出して笑つた。  
 「みんなは僕の事を大頭頭の丁いふのだ。大頭頭――これが僕の譯音だ。どう自分からかきいふ。誰か僕を讀者にしたか。仕方があるものゝだ。そしてみんなから大頭頭といふはれてゐる。……大頭頭、大頭頭の丁か……」  
 それからその大きな手、眞摺子の頭にかつ、他の四本空中に飛び起きた。  
 丁老師は下に降り、煙草に火をかけた。彼は考へた。  
 「これは頭の良い奴、頭暗だ。これは決して例外でない」  
 彼は「英語週刊」を取つてペラッといふと、頭息を吐いた。自分が英がよく判らないのを嘆じた。彼もその事學問すべきだ。そして社會でもつと働くべきだつた。  
 向ふでは丁老師が何だかんだと考へてゐた。それは相當に煩ひかつた。彼は紙を降りた……どうあつても人に降りて行て煩しからず通りやうとして自分だけで考へやうと思つた。  
 丁老師の生徒はまだ考へずにはゐた。彼等は本包を抱て校庭を駆け廻つてゐた。中には走きながら石を蹴つてゐるものもあらう。  
 丁老師は肩に皺を寄せ空を

「ううん、俺は此處で老いぼれて、いつか俺もぼろりと勉強して上に進まなくちゃならぬさ」

彼はそれをよく考へやうと思つた。肚の中でそれなために要する費のこを計算した。

「ううん、これは五圓の設備に分けて考へねばならぬ。第一一圓は金を隠すことだ。第二には雑誌を儉約することだ。第三は――あの三十二元の月給から十元は貯金するやうにすることだ」

實際は又思つた。

「幸助だ、あの小ルペンでもはしても怖れん、嚙つても怖れん、そんなにも馬鹿なやつやうう、これは生れつきの悪考さだ」

そこで肚の中でこの文句をもう一度繰り返した。

壺胡錄

荊川　千童

山を呼んで出が来なかつたら、自分の方から行はかりだしてモホツツと言つた様に、僕ら詩を創る者は、皆自分詩人だと想つてゐる。自分が、一體に詩といふ言葉に、悟感されるもの、に解的に悟感されるものと、異なる。僕らが人が詩人とした運命の名言裏面かされた時に、たしかに不愉快な所謂「ヤザで軽薄な西洋的感傷性」女性的感傷を惹起するも出来ないことを出来ることである。

【室澤聖生は「詩人」といふ言葉かと根拠固執し「愚劣なことか」と言つてゐるが、これははらの實感される事實である。

で、僕ら詩を愛し詩に創る者は、日本語の詩人にいつのたれ死にするかも知れぬ線に現在居る過激期文化に向つて現存、不安な詩文生活の裏、懐疑と自己啓蒙怒に、

詩人を悲壯なる宿命的位置を自覺より、やっぱ詩を創る生命を擁びながら、僕もハムヅクと同じく、永らふべき死ぬべきよく悲惨な自己消滅の道を迎りようあること、を僕獨特の直観で僕は自身詩作の理確を貫徹して之は、僕が詩を創ることを決心し、獨りよりの詩魂であるが僕は、僕自身の詩精神が感情の殉戦者として、夢みあたる詩文生活　こんな詩人としての僕は、僕だけの詩人であることを知つてゐる。

異に、僕は僕の詩を愛し、僕の詩魂としたがる星君は今に至りて自分の見ている世界が、ひよつと自分と人間の界線を、大分離れて失つてゐること……何だか氣味の悪いこと……

僕は幼少時の頃、並通人の頭には知らない陳年病弱果敢にて、一度狂的生活の世界に於て、貴い過去をの幾帳な素質をはばけてそれまでの知識系統統綫を極端に織り直し失つたらしい。それから稀微な思想も散漫な面へ傾き、病魔を征服すると、あたなたたの苦しい感情と理性性の病的な緊張は僕の息が交差し、消えることがないのか知れない。

このやな局面共は僕の晩聲詩精神に盛んに活動する。僕らは落着いて、ここへ来て僕的生活射も不要頼頼然然の詩性的刃切られ行き。詩精神も刃切られたあきらかに疲弊し、出来上つ詩作作品だけ僕の出まづた理想の影だした。僕のあらゆるものの境目自分から思ひ切つて上げて、總断的作品に方向めされて、ふんごとの出来方を世……こんなものは無いのだから！……こんな形式に於て完成功したら僕はほんとに通がなりんであらうが、ふんごなりんで、その考に夢中になり、事を覚えてゐる陳年僕が、僕自身ですら狂つた様に思へる……等々

胡蝶である。一三、十二、八

三  
田の音がつかつていて響いてゐた。肥つた手、舌が椅子の上でなぐさへみちる。この時、この小機の上には、彼だけが獨りだ。

もともとして彼は酒をのみになつた。何となく早く心にあたるゐるやうに好くしやうと思ふ心に限りない悦びが溢れこんだ。そしては又酔狂を飲んだ。もういゝ減酔つてゐた。

彼が漸くしづかへた瞬間すこぶ再び驚き覺えてして階上へ降りた時、彼は自分宛に宛れてゐた、一歩進めば前にへ踏み込みさうになつた。彼は明らかに自分に黙んで足をとらぬであつた。そして強ひて目をうつけた。

門を出ると、台の人力車にでよい。

長青  
川張  
稚蘆作

内 蘆作  
乗つた、車夫に新街に行け言つた。この路耳には大きな雨の音も聞えた。外に何事考へなかつた。

維多利亞旅館に曲るところ車が停めた。

「長青はゐるかぜや」  
「ゐますよ！」  
一人の老妻が彼を二階に連れて行つた、一列に四つの部屋があり、長青は適りに近距離にゐた。

四  
花園のあゑるびつとりし服を着た長青は、「この時興大きくお開き、懇談しよう」と笑つて、彼から兩手に抱かれて前に進んで来た。そして、抱え込んだ客をしづかに抱いた。膝をその肩に持つて、床の上に火きまかいをした。

この部屋の布置は、外の旅館と同じで、鐵の床、鐵合、檜子、蘭州水煙筒、多くの喜具等であつた。床の上には大張りの縞紗をかきたて装ががあつた。床の隅には赤紅色の絨織座墊がかけてあつた。

電燈の灯の下で、長青は顔は一層蒼白に見えた。

隣の部屋からは斷音をやる言が聞えて来た。大體を吸ふ言、女がくすぐる聲が助けを呼んでゐる音が雨に混つてこの部屋を包圍してゐた。「氣が狂つたのかね、長青!」「おの生れつめ!」

「君、彼が本當に覺えるほうなら君も損をする。」

「損しもしないわね。あたしのためならい。」

「ふん、どんな力が君にあるって言ふんだね。」

「試しに御覽なさい、あなたにどうも出来やしないと思ふわ!」

それから狂つたやうな笑ひだつた。腰からの抱擁だつた。被れて止めるまで。

深夜になつた。  
彼の傍に身體を横へた長青は忍びのけりより、こつたり言つた。  
「あなた本當に文章がまいわね。」

「馬鹿言!」  
「本當うまいわよ! あたしのため私に書いた紙をよんで、私は泣いたわ。」

「だから笑ひながらの文句を言てるないよ! かげんかみろ!」

「笑ひながら言つたわ、でもそれをよんで讀んで悲しかつた。」

長青は床の枕元から一冊の本を出して又言つた。  
「私にもまだ寫して置いたの、どう見てもいいわ。」

彼はほめてこの女のために書いた一通の手紙を讀んだ。  
そして口づき思つた。  
「まるで小説みたいだよ!」

「それで狂つたのか?」  
女が言ひ、「それで狂つたけれど長いと、彼にかゝり加へた十元札をその枕もとに置いて、彼は奪も惜しい氣はしたかね。」

「有り難い!」  
長青は笑ひながら言つた。  
そして卒のために歸郷船を發せさせてやつた。門の前まで送つて來た。

「またね!」  
「うん!」

空は明々みかけた。雨、脚を乾かす、もう朝の光がさす。眼に入ると、彼は燕のやうに輕いと思つた。心は秋水のやうに澄み切つてゐた。

鏡の裏あたいな箱にかりり後には一つの奇蹟を發現したり、神童の環状つものに通ぬの手段がぞくぞくと現れ、それとの中には「勞して損する」とぶつぶつと罵られてゐた。中には十元札が花嫁に入つてゐた。その間に長青がこれだけ幾度かあのボツトに入れたけれどもなかつた。こんな金を貰つてゐた彼は思はず長い消息を待てる朝陽の軒下中庭露の珠を望んでゐた。彼は泣いてゐた。

(完)

本家 大塚製薬  
總店合資会社  
東京市大塚区大塚三丁目一番地

# トキ屋音應丸

小兒良藥

本通商

**無代進呈**

「友之兒童」新聞名  
記入  
郵便込  
の方へ

一もノモセニ  
注意御にクーマ

主効

カラムシ、キゼツ	二十
ヒキツク、チエ能	三十
カゼキ、夜泣き	四十
乳アヘ、嘔更	五十
下痢、消化不良	六十
食餌其他い小兒	七十

救急、治病、保健の一粒

お母さん學の初歩です  
そして小兒病發作などの  
時機でぬ日頃の修養  
お母さんの  
テストはこれで  
満点です

## 良育の秘訣

常に愛兒の健康に  
注意して發育を伸  
ばす訓練


小兒キセ切

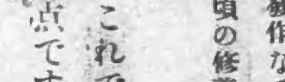
銀粒

## 咳減

ヒキメツ

感冒、咳、特に  
百日咳





森永イラドアルミ

# ホルモン配合

## 白粉とクリームを兼ねた 科学的な栄養白粉！

「手数が省け、その上経済的」



お化粧はできるだけ化粧料にしも高価で皮膚のためにより健康化粧品にいたしませう。白粉下と白粉の作用を一顧に兼ねてみるクラフビシンをお使ひになりましたか？　すぐそま・クラフビシンで潤って化粧バケでお好みの濃さになつていただきます。このまゝで血色が良に育るやうに、化粧で美はしいお化粧ができるのです。しかも普通の化粧より、ホルモンが直接作用して新陳代謝を正常に促進させ、また嗜好の營養も活力になりますのでシワ、タルミや化粧アレ等を未然に防止し、何時もみづみづしい嫩肌な皮膚にするのです。お化粧ならクラフビシンをおきめ下さい。

★特に肌の調子は化粧品の選り方一つです。クラフビシンは化粧品の中でも最も優れ、その水にも其のものは無オトクとなるホルモン成分ですから、ぜひともおへ下さい。

### 簡単なお肌アレの防ぎ方

これから夏には……ホルモンをたっぷり取り込んであげたいと思ふのは、皮膚の乾燥を防ぐためです。ところが夏の時期はホルモン不足になりやすいホルモンが減少されやすくなるのです。まず、ホルモン不足を防ぐためには、ホルモンが豊富なクラフビシンを毎日塗りつけてください。ホルモンが豊富であるから、アブラ、アカやコリを消滅し、ムカブツもなくなり、きれいな肌を保ちます。そして、シミやそばかす、黒い点なども消えていきます。



★クラフビシン……………四五セシ











[illegible][illegible][illegible]

吉野町二丁目平本洋行裏

大口歡迎

お電話次第  
御相談に應じます

二五一三〇電入路小裏

質

柳屋質店

和洋服は特に勉強

技術正確 責任出願

●鑛業法ニ依ル正規製圖並出願手續

新嘉坡八馬通四四  
電話四〇六四四七番

鑛山測量  
鑛山調査  
鑛石分拆  
鑛石鑑定  
一般測量及製圖

滿洲鑛業社  
駐兵 土方龜次郎

實業圖に於ても  
商業圖に於ても  
商業人に必要とする

目課業營

●乳牛飼育と製乳の牛乳場

牛乳は

金一合七番

柳川牧場

電話二八五七番

取扱品目

各國羅紗洋服附屬品式

東亞ベイント 諸建築材料

日滿商事石炭指定販賣店

新嘉坡日本橋通

加藤洋行新支店

石炭部 1101111 五三八八  
羅紗建築材料部 三三三二

電話

取扱品目

貸出勉強

大々勉強

冬

の

洋服類

三ノ三町祝京新

店質屋浦三

香五七七三〇電

御徳用質流れ

取扱品目

海陸運送

荷造引越

トラック運搬

新嘉坡梅枝町二丁目(タイヤ街)

西山運送店

電話 三三三三番

富士モートル

附ケンリアベーター  
回一年は油注

富士モートル

新嘉坡電機製造株式會社

出張所

三巴里三〇三三番  
三巴里三〇三三番

取扱品目